

114 アオゲラ

(キツツキ目)

Picus awokera

兵庫県ランク: 注

繁殖個体群:注 越冬個体群:注 通過個体群:注

環境省ランク:

種の概要

日本固有種。本州、四国、九州に周年生息し繁殖する。平地から山地のよく茂った広葉樹林に生息し、太い木の幹に穴を掘って営巣する。昆虫類やクモ類などを捕食する。特に朽木内の幼虫を好み、特有の舌で木の中から引っ張り出して食べる。

国内分布

本州、飛鳥、粟島、佐渡



写真提供：北野光良

(性別：オス)

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

★神戸市、姫路市、★明石市、★西宮市、芦屋市、伊丹市、相生市、★豊岡市、加古川市、赤穂市、★西脇市、★宝塚市、★三木市、★川西市、★三田市、加西市、★丹波篠山市、★養父市、★丹波市、★朝来市、★宍粟市、★加東市、たつの市、★猪名川町、★神河町、上郡町、佐用町、★香美町、★新温泉町

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個体数 激減	分布域 激減	餌の 可用性 の低下	特殊 競争 圧	特殊 捕食 圧	特殊 繁殖 環境	特殊 採餌 環境	ねぐ ぐら 休息 環境・	局 地的 繁殖	希 少
					○	○	○	○	○



写真提供：北野光良

(性別：メス)

県内における生息状況およびその他特記事項

Cランクから要注目ランクへ変更。

県内には周年生息し繁殖する。淡路島以外の県内各地に生息する。森林性の鳥であるが、冬には市街地の公園にも飛来することがある。個体数はもとと多くない。森林の害虫駆除に一役かっており、森林環境の指標種としても有効であるため、要注目ランクとした。

保護上の留意点

山地の森林に広く生息するが、繁殖が巨木のある自然環境の残る森林環境に限定されるため、そのような森林環境の保全が重要。